

令和3年度第1四半期 業務報告

教育総務課	・ ・ ・ ・ ・	1
学校教育課	・ ・ ・ ・ ・	2
教育指導課	・ ・ ・ ・ ・	5
社会教育課	・ ・ ・ ・ ・	9
是川縄文館	・ ・ ・ ・ ・	12
総合教育センター	・ ・ ・ ・ ・	14
こども支援センター	・ ・ ・ ・ ・	16
図書館	・ ・ ・ ・ ・	18
博物館	・ ・ ・ ・ ・	22

※各事業について中止・縮小・延期等の記載があるものは、新型コロナウイルス感染状況等の影響によるもの。

【教育総務課】

【総務企画グループ】

1. 教育委員会

日程	内容	
4月28日	議案第15号	八戸市社会教育委員の委嘱について
	議案第16号	八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
5月11日	議案第17号	八戸市教育支援委員会委員の委嘱について
5月24日	議案第18号	八戸市少年相談センター運営協議会委員の委嘱について
	議案第19号	八戸市博物館協議会委員の委嘱について
6月30日	議案第20号	八戸市学校給食審議会委員の委嘱について
	議案第21号	八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第22号	令和4年度使用小学校用教科用図書採択について

2. 市立学校長会議

- ・ 日時 4月8日(木) 午前9時30分
- ・ 場所 総合教育センター
- ・ 内容 令和3年度教育行政の展開について ほか

【学校施設グループ】

3. 令和3年度第1四半期発注済工事等

(1) 委託

① 小学校

- ・ 多賀台小学校ほか10校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間 6月～10月)

② 中学校

- ・ 市川中学校ほか7校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間 6月～10月)

【学校教育課】

【学務グループ】

1. 市立小・中学校適正配置

(1) 長期検討課題

着手した検討課題の対象地域に出向き保護者、地域、学校の代表者とそれぞれの地域に応じた進め方を尊重しながら話し合いを進めている。

2. 八戸市奨学生

- 募集期間 5月20日(木)～6月15日(火)
- 応募状況

区分	一般奨学金					第1種特別奨学金	第2種特別奨学金	
	大学(在学)	専修学校(在学)	高校(在学)	大学(予約)	高校(予約)		大学(予約)	大学(予約)
募集人員	24人程度	3人程度	21人程度	20人程度	26人程度	2人程度	10人程度	20人程度
応募者数	7人	4人	5人	16人	3人	2人	36人	24人

【経営支援グループ】

3. 年度始業務

- 4月2日(金) 新校長・教頭宣誓式

4. 学校評価の適正な実施に係る指導・支援

- 時期 通年
- 内容 4月下旬に実施要項等を通知
学校訪問時に各学校の計画及び取組状況を把握

5. 学校訪問

- 時期 5月6日(木)～6月29日(火)
- 学校数 小学校14校、中学校6校、計20校
- 訪問者 課長、経営支援GL、主任指導主事、指導主事
- 内容 教職員の人材育成・評価、学校評価に係る計画及び取組状況の把握、人事面における現状と課題の把握

【学校給食グループ】

6. 学校給食関係

(1) 八戸市学校給食主任研修会

- ・ 開催日 5月20日(木)
- ・ 会場 八戸市福祉公民館
- ・ 参加者 小・中学校給食主任等
- ・ 内容 学校給食における安全・衛生管理について
準要保護児童・生徒学校給食費扶助費について等

(2) 第1回献立検討会議

- ・ 開催日 6月24日(木) 北・東地区給食センター分
6月25日(金) 西地区給食センター分
- ・ 会場 八戸市福祉公民館
- ・ 参加者 給食主任、保護者
- ・ 内容 9～12月分の献立検討

(3) 第1回「手づくり弁当の日」の実施

- ・ 実施日 6月7日(月)
- ・ 対象校 小学校42校、中学校24校、計66校
- ・ アンケート結果 (人数内訳・食育活用事例)

	小学校	中学校	合 計
持参した	10,445 人(99.72%)	5,205 人(99.52%)	15,650 人 (99.66%)
持参しない	29 人 (0.28%)	25 人 (0.48%)	54 人 (0.34%)※
計	10,474 人 (100%)	5,230 人 (100%)	15,704 人 (100%)

※宿泊学習で持参しなかった児童・生徒除く

～小学校～

○児童が手づくり弁当にかかわるように工夫をした学校 18校

- ・ 学級内で手づくり弁当の日へどのように関わったか発表し、次はなにをしてみたいか等、意欲、発見につなげた。
- ・ 事前指導では学級だよりで保護者へ向け「食育」として一緒に作る、弁当箱に詰めさせるよう頼んだ。手づくり弁当の日のねらいや取り組み方などについて、学級や放送で児童に呼びかけた。事後は「弁当を一緒に作った」「感謝の言葉を伝えた」など、個々の取組状況についてアンケートを取った。

○食べるときの工夫をした学校 12校

- ・ コロナ禍のため向かい合っでの会食はできなかったが、広いスペースに一人ひとりシートを敷いて同じ方向を向いて食べ、楽しい雰囲気を楽しんだクラスがあった。
- ・ 屋外で異学年のたてわり班ごとにグループをつくり、お弁当を食べた。

○その他の工夫をした学校 20校

- ほげんだよりで、地域の特産物や青森県ならではの商品などを紹介し、弁当のおかずに勧めた。
- お弁当を作ってくれた家族にお礼のカードを書いてお弁当バッグに入れさせ、感謝の気持ちを伝えるよう指導した。

～中学校～

○生徒が手づくり弁当にかかわるように工夫をした学校 7校

- 食育通信につくりやすい一品料理を5品程のせ、ぜひ手作りしようと、生徒の弁当づくりの参加励行を呼びかけた。
- 普段の食事や給食などを作ってくれている人、関わる全ての人の大変さを実感し、感謝する心を育むため、何か一品作るという取り組みを行った。学級によっては作る予定のおかずを貼り出す事により関心を高められた。

○食べるときの工夫をした学校 1校

- 楽しく安全に食べられるよう座席の配慮をし、人間関係を構築する機会とした。

○その他の工夫をした学校 6校

- お弁当を作ってくれた家族へ感謝のメッセージを書き、一部食育だよりで紹介する予定。
- お弁当作りを手伝ったか、どんなおかずが入っていたか、残さず食べたか等、給食委員会によるアンケートを取った。

【教育指導課】

【実践支援グループ】

1. 学校訪問(計画訪問、要請訪問)

- 計画訪問 小学校14校、中学校8校、計22校を訪問した。
- 要請訪問・一般研修等支援 42校で実施した。

2. 地域密着型教育推進事業

- 各校あるいは各中学校区で地域学校連携協議会委員に委嘱状を交付した。
- 今年度の方針等についての説明資料及び昨年度のコーディネート事例集を配付した。
- 6月28日(月)に地域密着型教育コーディネーター研修会を実施した。

3. 小・中学校ジョイントスクール推進事業

- 学校訪問の際に、「授業づくり」「居場所づくり」「絆づくり」の視点で、各校の取組や事業の状況を確認した。

4. 教育研究指定事業

- 下記の3校を研究指定校とした。
 - ①八戸小学校 「考えを深める子の育成」 3年目
 - ②豊崎中学校 「『なぜ』と問い、見通しをもって共に学び合える生徒の育成はいかにあればよいか」
2年目
 - ③第二中学校 「見通しをもち、主体的に学ぶ生徒の育成～特別支援教育の視点を生かして～」
3年目

5. 市学力実態調査等

- 市学力実態調査は5月までに実施完了し、結果を分析した上で、市立小・中学校に共有した。
- 5月27日(木)に全国学力・学習状況調査を実施した。

6. 幼保小連携推進事業

- 「オープンスクール」は当面休止。
- 5月13日(木)に「第1回代表者研修会」を開催した。

7. マイブック推進事業

- 事業説明 5月下旬、小学校長会において事業の趣旨について説明し、学校内で共通理解を図るよう依頼。
- 利用期間 マイブッククーポンの利用は、7月1日(木)から9月30日(木)まで
- 調査実施 各小学校に対して「ブックトーク」の希望調査を実施した。

8. 広域的体験学習支援事業

- 4月23日より事業開始し、八戸市内10校、市外3校 計13校が実施した。

9. 学校飼育動物ネットワーク支援事業

- 獣医師に委嘱状を交付した。
- 5月24日(月)に学校飼育動物研修会をオンラインで開催した。
- 各小学校における「学校飼育動物ネットワーク支援事業」の訪問日調査を実施した。

10. いのちを育む教育アドバイザー事業

- 八戸市医師会から推薦を受けた医師8名に委嘱状を交付した。
- 各アドバイザーと市立中学校の養護教諭とで講演会の打合せを実施した。
- 6月24日(木)に白銀南中学校で講演会を実施した。

11. 学校図書館支援事業

- 5月 派遣校での活動を開始
- 5月末 学校司書打合せ
- 6月末 学校司書研修会を実施

12. ひらく・楽しむ新聞活用事業

- 4月1日より各小・中学校への新聞配達を開始された。
- 学校訪問の機会に、各学校の工夫した新聞活用の取組について情報収集した。

【青少年グループ】

13. 青少年グループ学校訪問

- 目的 生徒指導上の課題に対する助言と、生徒指導状況の情報収集
- 時期 4月21日(水)～5月26日(水)
- 対象 中学校24校
- 内容 生徒指導的な視点に加えて発達障害に係る専門的な視点から情報交換と助言をした。また、問題行動、不登校、発達障害関係の児童生徒への対応について、継続的に支援している。

14. 八戸市スクールソーシャルワーカー活用事業

- 内容 いじめや不登校等、児童生徒が抱える課題を解決するため、学校や家庭と関係機関等とのネットワークの構築や、児童生徒への支援を行うスクールソーシャルワーカー(SSW)5名を配置・派遣し、相談体制の充実を図る。
- 配置校 いじめ、不登校等の生徒指導上の課題について、関係機関との連携による生徒や保護者への支援が必要とされる中学校10校
(第一中、第二中、第三中、江陽中、白銀南中、根城中、下長中、北稜中、三条中、大館中)
配置校以外の小・中学校56校には、要請に応じて近隣の配置校から派遣する。

- SSWスーパーバイザー(SSWSV) 1名
市教育委員会内の八戸市少年相談センターに配置しSSWとの連絡・調整を行った。
- SSW連絡協議会
第1回 4月 5日(月) 市総合教育センター
第2回 6月25日(金) 市総合教育センター

15. スクールカウンセラー配置事業

- 内容 スクールカウンセラー17名を小・中学校に派遣し、児童生徒の問題行動やいじめ、不登校などの諸問題の解決と防止のためにカウンセリングの充実を図る。
- 派遣校 66校(中学校24校、小学校42校)
派遣校A〈年間105時間〉10校(中学校10校)
第一中、第三中、湊中、白銀南中、根城中、白山台中、下長中、三条中、大館中、東中
派遣校B〈年間 60時間〉25校(中学校11校、小学校14校)
第二中、長者中、小中野中、江陽中、白銀中、鮫中、北稜中、是川中、市川中、豊崎中、中沢中
吹上小、長者小、柏崎小、小中野小、湊小、白銀南小、根城小、白山台小、西白山台小、下長小
三条小、西園小、新井田小、旭ヶ丘小
派遣校C〈年間 36時間〉31校(中学校3校、小学校28校)
南浜中、明治中、島守中
八戸小、城下小、凶南小、中居林小、江陽小、青潮小、白銀小、白鷗小、町畑小、鮫小、種差小
大久喜小、金浜小、江南小、田面木小、城北小、高館小、根岸小、日計ヶ丘小、是川小、明治小
桔梗野小、轟木小、多賀小、多賀台小、豊崎小、南郷小、島守小

16. 防災ノート活用事業

- 目的 各学校における防災ノートの効果的な活用と、地域の実情に応じた防災教育の研究を進める。
- 配布 4月、「防災ノート」(二訂版)を市立小・中学校の小学1・4年生、中学1年生に配付

17. 青少年(中・高生)の地域活動(ボランティア)事業

- 登録者数 3,688名(内訳:中学校19校 952名、高校12校 2,736名)
- 活動状況 4～6月の行事については中止。

18. 南部藩ゆかりの都市との交流事業

- 令和3年度は中止。

19. 八戸市青少年派遣交流事業

- 令和3年度は中止。

20. 八戸市少年相談センター

- 八戸市少年相談センター運営協議会
期日 6月14日(月)
場所 市庁別館2階会議室C
内容 青少年の非行防止や健全育成に関して協議した。

21. 勤労青少年ホーム

- 勤労青少年福祉に関する事業を総合的に行い、レクリエーションや体力づくりなど余暇活動への便宜を図るとともに、教養講座などの事業を行った。

- 利用状況(4月～6月)

- 通年講座 24回 122名
- 短期講座(初心者のためのヨガ講座) 5月12日(水)～6月30日(水)毎週水曜日 8回 62名
- クラブ活動 88回 1,021名
- その他 67回 576名
- 合計 187回 1,781名

※新型コロナウイルス感染防止のため、飲食を伴う「料理教室」、至近距離での稽古となる「着付け教室」は当面の間中止。

【社会教育課】

【社会教育グループ】

1. 社会教育委員の会議

- 日時 5月31日(月) 10:00～
- 案件 ① 令和3年度八戸市社会教育関係事業について
② 令和3年度社会教育関係団体への補助金交付について

2. 八戸市民大学講座

- 第1講義 6月24日(木) 門倉 貴史 氏 公会堂 開講式18:15～ 講義18:30～

3. 家庭教育に関する事業

(1) 子育て・親育ち講座

各小中学校及び保育園、幼稚園及びPTAに実施を依頼

- 実施団体
①6月24日 千葉幼稚園
②6月29日 長者小学校
③6月29日 種差小学校

(2) 家庭教育支援基盤形成事業

4月13日付けで子育て支援コーディネーターを委嘱し、城北小学校に家庭教育支援チームを配置

(3) 幼稚園家庭教育学級事業

市内私立幼稚園協会と6月1日付けで委託契約を締結
各園にて講座を実施

【文化財グループ】

4. 文化財の保護・活用

(1) 八戸三社大祭山車祭り行事保存会総会

- 日時 書面会議を開催
- 内容 三神社と27の山車組、11の郷土芸能団体で構成する当該保存会の総会開催

(2) ポスター展「全国の山・鉾・屋台行事」

- 日時 4月7日(水)～5月10日(月)
- 場所 八戸市庁別館1階 旧障がい福祉課
- 内容 平成28年12月にユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」に登録された、全国33件の国指定重要無形民俗文化財のお祭りのポスターを展示。

(3) 八戸三社大祭小学生向け副読本刊行配付

- 刊行日 6月1日(火)
- 配付日 6月2日(水)
- 配付先 八戸市内小学校4年生(3学年で学習する小学校は3学年児童へ配付)

(4) 史跡長七谷地貝塚、史跡丹後平古墳群の草刈清掃

- 日時 6月中旬～9月末頃
- 場所 史跡長七谷地貝塚(桔梗野工業団地)、史跡丹後平古墳群(南白山台)
- 内容 史跡の適切な保護のため年2回の草刈清掃等を業者委託により行う

(5) 一里塚ポケットパークの草刈清掃

- 日時 6月上旬～10月末頃
- 場所 一里塚ポケットパーク(南郷市野沢、県史跡)
- 内容 適切な保護のため草刈清掃等の管理を地区自治会により行う

(6) 種差海岸保護指導員への委嘱状交付

- 日時 4月27日(火) 15:00～
- 場所 種差海岸インフォメーションセンター
- 内容 国指定の名勝種差海岸の保護・指導に当たる8名の指導員に委嘱状を交付

(7) 種差海岸外来植物オオハンゴンソウ駆除

①ボランティア

○青森県立名久井農業高等学校

- 日時 5月15日(土) 9:30～
- 場所 大字鮫町字小舟渡平地内(ガーデンレストランフェザント前)
- 内容 生徒及び教諭7名により、964本駆除

○青森県退職校長会三八支部

- 日時 5月26日(水) 9:50～
- 場所 大字鮫町字小舟渡平地内(ガーデンレストランフェザント前)
- 内容 会員11名により、1,812本駆除

○青森県立八戸高等支援学校

- 日時 5月31日(月) 9:00～
- 場所 大字鮫町字小舟渡平地内(ガーデンレストランフェザント前)
- 内容 生徒及び教諭19名により、566本駆除

○株式会社ミナミ

- 日時 6月5日(土) 9:00～
- 場所 大字鮫町字小舟渡平地内(ガーデンレストランフェザント前)
- 内容 同社職員43名により、2,819本駆除

○八戸市立種差小学校

- 日時 6月17日(木) 9:55～
- 場所 大字鮫町字赤コウ地内
- 内容 児童、教諭及び種差海岸ボランティアガイドクラブ20名により、508本駆除

○明治安田生命保険相互会社及びヴァンラーレ八戸

- 日時 6月26日(土) 10:00～
- 場所 大字鮫町字小舟渡平地内(鮫角灯台周辺)
- 内容 同社職員及び選手35名により、941本駆除

②委託

- 日時 5月17日(月)～9月30日(木)
- 場所 鮫角灯台周辺及び道の碑周辺
- 内容 名勝地保護のため、有害な外来植物を業者委託により駆除

(8) 天然記念物「**蕪島ウミネコ繁殖地**」におけるウミネコ繁殖の保護監視等業務

- 監視期間 4月1日(木)～8月8日(日)
- 場所 蕪島
- 内容 蕪島を適切に管理しウミネコの繁殖活動を保護するため、「ウミネコ繁殖地蕪島を守る会」に委託して保護監視等を行うもの

(9) 八戸市文化財審議委員の会議

- 日時 7月2日(金) 14:00～
- 案件 文化財関係事業の令和2年度報告・令和3年度計画等、清水寺観音堂修理現場視察

(10) 八戸地方えんぶり調査事業

①えんぶり組個別・文献・用具調査

- えんぶり用具調査を2回実施(5月22日、5月29日)。

②中間調査報告書

- 日時 5月～6月
- 内容 令和元年度に調査した組の中間調査報告書7組分をえんぶり組へ提出した。

③八戸地方えんぶり委員会委員及び調査員の委嘱

- 日時 4月15日(一人のみ5月20日)
- 内容 調査に従事する委員及び調査員21名に委嘱を行った(委嘱状の交付は郵送)。

【是川縄文館】

1. 入館者数

- 本館 4,405人

2. 管理運営事業

(1) 土曜日体験教室	(5月1日)	1回開催	6人
(2) 日曜日縄文体験コーナー	(4月4日～6月27日)	13回開催	204人
(3) 考古学講座	(5月15日・6月19日)	2回開催	108人
(4) サポートスタッフ研修会	(5月8日～6月26日)	6回開催	110人
(5) これかわ考古学クラブ開講式	(5月29日)	1回開催	11人
(6) これかわ考古学クラブ	(6月5日)	2回開催	14人
(7) 企画展「是川遺跡の注口土器」	(4月1日～5月5日)	32日間開催	1,393人
(8) ボランティアによる展示室ガイド			125人
(9) グループ・団体の体験学習			115人

3. 埋蔵文化財調査事業

(1) 補助事業

- 市内遺跡発掘調査(国庫補助事業による各種開発に伴う試掘調査・本発掘調査)
4月5日～継続中
- 八戸北インター第2工業団地開発に伴う試掘調査
4月5日～5月31日
- 史跡内容確認調査 一王寺遺跡
6月1日～継続中

(2) 受託事業

- 八戸北インター第2工業団地開発に伴う本発掘調査
6月1日～継続中
- 八戸城跡発掘調査(受託事業による発掘調査)
5月6日～6月30日
- 八戸城跡発掘調査(受託事業による発掘調査その2)
4月5日～4月30日

4. 埋蔵文化財保存・活用事業

(1) 埋蔵文化財ニュースの刊行

- 『掘りdayはちのへ』24号 (A4・8ページ) 6月18日刊行

(2) 埋蔵文化財活用活性化事業

- 収蔵資料のデータベース登録・再整理・再収納 4月～3月まで

(3) 是川遺跡出土品保存修理事業

- 土器・樹皮製容器11点の修理及び台座作成 6月4日～令和4年2月25日

5. 縄文の里整備事業

- 史跡是川石器時代遺跡の公有化
- 史跡是川石器時代遺跡第1期整備に伴う既存施設解体
- 史跡是川石器時代遺跡保存活用連絡会議開催(5月27日)
- 北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録推進
- 縄文遺跡群包括的保存管理計画施行
- 縄文遺跡群経過観察実施要領運用開始
- 縄文遺跡群遺産影響評価試行

【総合教育センター】

1. 研修講座

- 初任者研修として4講座開催し、受講者は延べ143名。
- 中堅教諭等資質向上研修として2講座開催し、受講者は延べ67名。
- 一般研修として6講座開催し、受講者は延べ284名。
- 市民公開講座として1講座開催し、受講者は延べ20名。

2. 教科等研究委員

- 「確かな学力研究分野」(5部会「国語」「算数・数学」「理科」「社会」「英語」)、「現代的な諸課題研究分野」(3部会「1人1台端末活用」「防災ノート活用」「モビリティ・マネジメント教育」)、「自由課題研究分野」(1部会「小学校音楽」)を設定。
- 5月10日に全体研修会を開催し、研究の進め方について研修した。
- 委嘱委員数 小学校教諭22名、中学校教諭14名 計36名

3. 教育の情報化推進事業

- 授業で使える1人1台端末活用研修講座①を開催し、受講者は67名。
- 6月から、デジタル教科書(58校分)を活用開始。

4. 小学校理科観察実験アシスタント

- 学校教育サポート事業として、小学校理科観察実験アシスタント4名をそれぞれ要望のあった市内各小学校に派遣した。理科授業の充実及び教師の指導力向上のため、28校で活用された。

5. 学校図書館ネットワーク事業

- 学校図書館担当者・学校司書を対象とした「図書システム(SLIB-OD)操作研修会」「TOOLi-S活用研修会」は中止し、Govattの掲示板に「図書システム(SLIB-OD)」の資料を掲載した。
- 学校図書館支援図書や学校間相互貸借の対応を行った。

6. 教員国内・海外研修

- 令和3年度の事業は中止。

7. 視聴覚教育関係事業

- 5月11日に「三八視聴覚教育協議会総会」を開催し、令和2年度の事業報告に関わる事項及び令和3年度の事業計画等について協議した。関係市町村教育長等が10名出席。
- 5月29日、30日に児童科学館を会場として「16mm映写技術講習会」を開催した。参加者3名。

8. 児童科学館事業

- 令和3年度の指定管理について、三八五ふれあいネットが第三期5年目の運営を開始した。

9. 国際理解教育・英語教育推進事業

- 外国語指導助手(ALT)が中学校24校、小学校42校の要請計画により教員と一緒に授業を行った。
- 小学校では、外国語・外国語活動の授業、中学校では、英語科の授業における「聞く」・「話す」の音声重視の英語教育及び特別活動等における国際理解教育に尽力した。
- ベーススクールの諸活動に参加し、生徒とのコミュニケーションに努めた。
- 5月に全小・中学校へALT通信を送付した。

【こども支援センター】

1. 特別支援教育体制整備事業

【専門指導部】

- 6名の専門指導員によって、教育相談、巡回相談、教育支援(就学調査)等の業務を行った。
- 文字の見え方や書き方に関して難しさを感じている児童を対象に、ビジョントレーニングを6月より開始した。今年度は2グループで開催する。
- 主な業務状況は、教育相談163件、巡回・訪問相談144件、教育支援に係わる調査54件、電話相談28件、ビジョントレーニング21件の合計410件である。新型コロナウイルス感染症対策で相談業務縮小していた今年の同時期に比べ電話相談が減少したが、それ以外はすべて増加している。
- 巡回・訪問相談の内訳は、幼稚園・保育所(園)・認定こども園が3件、小学校131件、中学校10件であった。今年度より巡回相談は、児童生徒への支援の他に、特別支援学級づくり支援ということで、初めて特別支援学級を担当した先生や特別支援学級の児童生徒への関わり方について悩みをもっている先生などの相談に対する助言を行っている。

【幼児相談部】

- 4月より2名の「幼児教育アドバイザー」を配置し、幼児相談員6名と計8名で業務を開始した。こども支援センターでは主に発達に心配のある年長児、その保護者へ対応した。
- こども支援センターでの業務状況は、電話相談2件、教育相談287件、リトル(小集団活動)12件、教育支援に関わる調査10件、巡回・訪問相談9件、合計320件である。
- 電話相談、教育相談の内訳は、ことばに関すること171件、就学相談2件、発達行動116件である。
- 320件の年齢別内訳は、年中8件、年長304件、小学生8件だった。
- 6名の相談員のうち、4名は月・水・金曜日に3校のことばの教室へ出向き、昨年度同様ことばに心配のある年長児、その保護者への相談を行った。
- ことばの教室での指導、相談件数は110件、実数は19名、主訴は発音の誤りが最も多かった。
- 早期発見・早期支援に向けて、健康づくり推進課の事業「3歳児健康診査」に2名、3～5歳に1名参加した。母子保健事業への協力14件である。
健康づくり推進課保健師との連携は、情報共有14件、同席による相談対応2件、同席対応のための事前会議2件、紹介4件だった。

2. 教育相談・適応指導教室事業

【4～6月のこども支援センター全体の相談状況】

- こども支援センター全相談数は1,730件(延べ件数)で、昨年度同時期の889件の約2倍となった。主な内容は、不登校児童生徒にかかわる相談が567件、発達行動にかかわる相談が510件であった。

【教育相談部】

- 教育相談部の相談件数は829件、来所相談が最も多く、432件だった。
- 子どもへのよりよい関わり方を学ぶ「親の会」は1回実施し、3家族6名が参加した。
- 第1回保護者面談を設け、6月1日から6月30日に適応指導教室通室生保護者との面談を実施した。

【その他】

- 臨床心理士の退職に伴い、今年度より総括主任兼公認心理師が曜日を問わず、相談対応にあたっている。

【適応指導部】

- 適応指導教室の全通室生は13名である。
- 他県への転出のため、1名が通室終了となった。
- 通室生対象の学校連絡会を随時実施しており、主任指導主事、適応指導教室指導員及び教育相談員と学級担任等で情報交換をした。
- 通室生が在籍する学校に対して、通室生の登校に適応指導教室指導員が寄り添う「登校サポーター」の取組がスタートしたことを知らせた。

3. 特別支援教育アシスト事業

- 4月5日(月)に特別支援アシスタント70名に対して任用説明会を実施した。任用通知書を交付し、4月7日(水)から各学校における支援がスタートした。
- 4月5日(月)に校長説明会を実施し、アシスタントの配置を受けた学校に対して、アシスタントをより適切に活用してもらうための配慮事項について説明した。
- 新規アシスタントの配置校に対して学校訪問を行い、支援についての助言や効果的な活用についての事例紹介を行った。
- 4月に令和3年度「特別支援アシスタント」勤務計画表(1学期)の提出を依頼した。
- 5月に8月から新たに10名の特別支援アシスタントを配置するにあたり、八戸市のホームページ、ハローワークで公募を行った。

4. 特別支援教育看護支援員配置事業

- 4月1日(木)「医療的ケア実施及び特別支援教育看護支援員配置決定通知書」と「令和3年度特別支援教育看護支援員の活用にあたって」の資料を今年度の配置校(小学校2校・中学校1校)に送付した。
- 4月5日(月)に、特別支援教育看護支援員3名に対して任用説明会を実施した。任用通知書を交付し、4月7日(火)より各学校における支援がスタートした。
- 各校に、医師の指示書にもとづく「令和3年度 医療的ケア 個別のマニュアル」の作成を依頼した。
- 4月に令和3年度「特別支援教育看護支援員」勤務計画表(1学期)の提出を依頼した。

【図書館】

【図書館運営事業】

1. 図書館(本館・移動図書館)の利用状況

区分	本館				本館・移動図書館				
	開館日数 (日)	入館者数 (人)	CD視聴 利用者 (人)	インターネット 利用者(人)	貸出冊数 (冊)	返却冊数 (冊)	貸出利用者 (人)	新規登録者 (人)	貸出予約 件数(件) (Web予約 含む)
4月	29	23,902	8	217	57,992	56,247	12,440	237	2,167
5月	29	26,028	4	225	61,379	60,680	13,337	307	2,159
6月	29	25,773	22	274	56,758	59,437	12,476	176	2,080
四半期	87	75,703	34	716	176,129	176,364	38,253	720	6,406
一日平均		870	0.4	8	2,024	2,027	440	8	74

2. 図書館本館行事の実施状況

(1) こどもの読書週間行事

企画展示 「本の中の図書館」

期間等 4月21日(水)～5月11日(火) 於:図書館1階フロア

内容 図書館が出てくる絵本や児童書等を中心に展示・貸出。

(2) 企画展示・貸出し

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| ① 「新生活応援」 | 3月23日(火) ～ 4月13日(火) |
| ② 「「働く」とは？」 | 4月 1日(木) ～ 4月20日(火) |
| ③ 「ふしぎなふしぎな生きものの世界」 | 4月14日(水) ～ 4月29日(木) |
| ④ 「追悼 橋田壽賀子・三好徹」 | 4月 7日(水) ～ 4月29日(木) |
| ⑤ 「親子de作家」(*展示のみ) | 4月 1日(木) ～ 4月29日(木) |
| ⑥ 「読本事典の世界・第2弾」(*展示のみ) | 3月 1日(月) ～ 4月29日(木) |
| ⑦ 「これからはじめる園芸・ガーデニング」 | 5月 1日(土) ～ 5月30日(日) |
| ⑧ 「ルーツを探る」(*展示のみ) | 5月 1日(土) ～ 5月30日(日) |
| ⑨ 「意外と知らない図鑑の世界」 | 5月12日(水) ～ 6月15日(火) |
| ⑩ 「地球にやさしい暮らし」 | 6月 1日(火) ～ 6月29日(火) |
| ⑪ 「追悼 エリック・カール」 | 6月 1日(火) ～ 6月15日(火) |
| ⑫ 「〇〇の父と呼ばれた偉人たち」(*展示のみ) | 6月 1日(火) ～ 6月29日(火) |
| ⑬ 「市民大学講座第1講義 講師 門倉 貴史」 | 6月 1日(火) ～ 6月29日(火) |
| ⑭ 「絵図で楽しむ 八戸～江戸までの旅」(*展示のみ) | 5月 6日(木) ～ 6月15日(火) |

3. ブックスタート事業

実施回数及び配付数（※配付数は健診センターにおける配付数）

	4月	5月	6月	計
回数	4	3	5	12
配付数	75	59	99	233

4. 配本

- 施設配本 26施設 3,180冊 6月14日(月)、6月21日(月)、6月28日(月)

5. 分室運営連絡会議(書面会議)

- 書類発送日 5月21日(金)
- 内容 分室の運営状況等について、蔵書点検について
- 出席者 12名(6分室の分室長・分室奉仕会長)

6. 調べ学習相談会【初心者向け】開催

- 日時等 6月26日(土)10:00～11:30、13:00～14:30、15:00～16:30 於:図書館2階集会室
- 指導 図書館職員
- 対象 市内在住・在学の小・中学生
- 参加者 小学生6名、保護者5名

7. 定期おはなし会

図書館1階おはなし会室

- 毎週土曜日 10:30～10:45、15:00～15:15、15:30～15:45 ボランティア

	4月	5月	6月	計
回数	12回	15回	12回	39回
参加者数	46人	113人	68人	227人

8. 障がい者等配送貸出サービス

	4月	5月	6月	計
新規登録者数	0	0	0	0
貸出冊数	43	35	49	127
貸出利用者数(延べ)	10	8	12	30

9. 学校図書館出前講座

〈中居林小学校〉

- 日時 6月25日(金) 10:00～12:00
- 対象 図書館ボランティア 8名、学校司書 1名
- 内容 破損本の修理

10. 指定管理図書館(南郷図書館及び図書情報センター)関係

(1) 利用状況

区分	開館日数 (日)	入館者数 (人)	CD・DVD 視聴利用 者(人)	インター ネット 利用者 (人)	貸出冊数 (冊)	返却冊数 (冊)	貸出利用者 (人)	新規登録者 (人)	貸出予約 件数(件)
4月	29	9,030	190	100	11,271	10,575	2,530	38	256
5月	29	10,600	160	98	12,381	11,878	2,789	28	221
6月	29	9,994	172	117	10,709	10,483	2,444	65	252
四半期	87	29,624	522	315	34,361	32,936	7,763	131	729
一日平均		341	6	4	395	379	89	2	8

(2) 行事等の実施状況

〔南郷図書館〕

- 企画展示コーナーの設置 8回
- 定期おはなし会(毎週日曜日)・あかちゃんのおにわ(月1回)

	4月	5月	6月	計
回数	4	6	5	15
参加者数	26	44	41	111

- 春のおはなし会 4月25日(日) 6名参加
- 今月のお題(4月・5月) 7名参加(4月 2名、5月 5名)
- ちょこっと体験！本の貸出 6月5日(土)、6月13日(日)、6月19日(土)、6月27日(日)

50名参加

- 出張読み聞かせ 6月17日(木) 南郷小学校 51名参加
- 訪問ブックトーク 5月19日(水) 中沢中学校 15名参加
- 訪問展示作成 4月21日(水) 中沢中学校 テーマ「春のお花見」
5月19日(水) 中沢中学校 テーマ「いざ勝負！」
6月 9日(水) 中沢中学校 テーマ「職業」

〔図書情報センター〕

- 企画展示コーナーの設置 8回
- 訪問おはなし会・ブックトーク 6月 2日(水) 西園小学校 56名参加
6月29日(火) 西園小学校 46名参加
- おとの定期便 「テーマ:オルゴール」 4月10日(土)、24日(土)
「テーマ:童謡・唱歌」 5月 8日(土)、22日(土)
「テーマ:メンタル・デトックス」 6月12日(土)、26日(土)
(開館中、館内に音楽を流すイベント)

【歴史資料グループ】

11. 八戸市史講座の開催

第1回「漆と縄文人」 参加者 16名

- 日時 6月12日(土)10:00・13:00・15:00
- 講師 小久保 拓也 副参事(是川縄文館縄文の里整備推進グループリーダー)

12. 『八戸藩日記』解読作業

- 4月～6月 2冊

13. 『遠山家日記 第十巻』編集・校正

14. その他

- 寄贈図書登録・装備

【博物館】

1. 博物館・管理運営事業 [入館者数 2,754人]

- 4月25日(日) 「史跡根城さくらまつり」開催にあわせ無料開放 274人
- 5月18日(火) 「国際博物館の日」のため無料開放 52人
- 5月22日(土) 「根城記念祭」のため無料開放 80人

(1) 博物館クラブ

- 5月 3日(月・祝) 戦国武将の紙かぶと作り 2回開催 8人
- 5月 5日(水・祝) 赤ちゃん集合！成長記念に粘土で手形・足形作り 2回開催 41人
- 5月30日(日) 陶芸教室(形成) 19人
- 6月19日(土) 草木染め 10人

(2) 館外講座

- 5月15日(土) 館外フィールドワーク「八戸城下めぐり」 2回開催 15人

(3) 根城史跡ボランティアガイド

- 根城史跡ボランティアガイド養成講座(全3回) 4月17日(土)・4月24日(土)・5月8日(土)
延べ34人

2. 企画展等開催事業

(1) 企画展

- 4月24日(土)～5月23日(日) 「新収蔵資料展」 1,694人

3. 根城の広場・管理運営事業 [入場者数 3,469人]

(1) 根城おもしろ講座

- 4月25日(日) 体験学習講座「初心者講座 短歌」 延期
11月開催予定
- 6月 6日(日) 歴史講演会「梁川城から桑折西山城へ」 29人

(2) 指定管理者自主事業

- 4月 6日(月) 城の日記念イベント 27人
記念品配布・鎧兜や小袖を着用した広場職員による来場者出迎え
- 4月25日(日) 「史跡根城さくらまつり」開催にあわせ無料開放 506人
- 5月 1日(土)～5月5日(水・祝) 鎧と小袖姿で記念撮影 5日間 25組 82人
- 5月18日(火) 「国際博物館の日」のため無料開放 26人
- 5月22日(土) 「根城記念祭」のため無料開放 89人
- 6月15日(火)17日(木) 春の収穫祭(梅) 2日間 100人
こどもはっちと長坂保育園の園児による梅の収穫体験

(3) 史跡根城跡環境整備事業

- 第2次整備実施設計
- 中馬屋屋根・西門改修
- 園路整備

【南郷歴史民俗資料館】

1. 南郷歴史民俗資料館・管理運営事業 [入館者数 159人]

(1) 講座

- 5月14日(金) 南郷一周めぐり 11人
- 6月 4日(金) 南郷わき水めぐり 中止

(2) なんごうあそびのひろば

- 5月29日(土) 伝統の柄を楽しみながらヨーヨーお手玉づくり 5人
- 6月20日(日) 親子でけん玉教室 11人